



広島市立大学 COC+ 最終フォーラム

どう受け止めるか

観光のダイナミズムを

広島圏域で

1月31日(金)
15:00~17:30

広島市総合福祉センター(大会議室1・2)
広島市南区松原町5-1 BIG FRONT ひろしま 5階

参加無料



今後のインバウンド観光振興をめぐって

10年前に人口減少社会に突入し、国は訪日外国人(インバウンド)増加を重要戦略として推進しています。インバウンドはこの数年で急拡大し、社会経済にインパクトを与えていますが、その効果は大都市圏等に偏重し、地方圏への誘導が重要となっています。瀬戸内海地域の観光拠点である広島圏域において、インバウンドの滞在化に向け、都市空間の魅力強化などの視点から、課題を提起し意見を交換します。



お申し込みは裏面へ➡

主催：広島市立大学 COC+事業協働協議会

広島市立大学では平成 27 年度から、文部科学省の採択を受けたCOC+事業として、「観光振興による『海の国際文化生活圏』創生に向けた人材育成事業」に、参加校・協働機関の皆様とともに取り組んできました。この最終年度にあたり、観光関連の成果を報告し、広島圏域都市圏の今後の観光振興に向けた意見を交換します。



文部科学省
地(知)の拠点

プログラム

14:45 開場

15:00 開会あいさつ

広島市立大学COC+事業協働協議会会長・広島市立大学理事長・学長 若林真一

15:05 事業報告

① 「広島市立大学COC+の観光関連の活動成果」

広島市立大学 社会連携センター 特任教授 國本善平

② 「データから見た広島の観光行動」

広島市立大学 社会連携センター 特任准教授 吉岡研一

15:45 フォーラム

キーノートスピーチ 「広島圏域で観光のダイナミズムをどう受け止めるか」

広島市立大学 社会連携センター

特任教授 佐藤俊雄 (広島の観光学、地域再生論入門)

コメンテーター

広島市経済観光局 局長 日高洋氏

名古屋学院大学 現代社会学部 学部長・教授 井澤知旦氏

意見交換

17:30 閉会

講師・コメンテーター



広島市立大学
社会連携センター 特任教授

佐藤 俊雄



広島市経済観光局 局長

日高 洋氏



名古屋学院大学
現代社会学部 学部長・教授

井澤 知旦氏



会場

広島市南区松原町5-1
BIG FRONT ひろしま 5階

JR 広島駅南口から徒歩3分。
ご来場には公共交通機関をご利用ください。

1月31日(金)
15:00~17:30

広島市総合福祉センター (大会議室1・2)
広島市南区松原町5-1 BIG FRONT ひろしま 5階

参加申込方法

お申込み締切

1/27
月曜日

参加ご希望の方は、代表者の氏名、住所、所属、参加人数、連絡先をご記入の上、FAXまたはEメールにてお申込みください。

※お申込みいただいた方の情報は、このフォーラムに関する業務のみに使用します。

FAX: 082-830-1705 E-mail: shakai@m.hiroshima-cu.ac.jp

氏名(代表者) ふりがな

住所(所属先)

所属(自治体、企業、大学名等)・部署名

参加人数(代表者を含む)

TEL

名 E-mail

お問合せ

広島市立大学 社会連携センター 〒731-3194 広島市安佐南区大塚東3-4-1 TEL:082-830-1842